

# 事業概要説明シート

事務事業番号 30399

事務事業名	私設メーター取替費用補助事業		
事業開始年度	平成7年度～	担当部署	水道部 お客さまセンター

根拠法令	計量法・集合住宅等に係る私設メーター取替費用の助成に関する要綱
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託又は指定管理(委託先又は指定管理者: )
	<input type="checkbox"/> その他( )

目的 (何のために)	検定満期(8年)を迎えた私設メーターの取り替えに際し、その取替費用の一部を助成することにより負担の軽減を図り、市メーター使用者との不公平感を緩和すること。
---------------	---

対象 (誰・何を対象に)	私設メーター所有者
-----------------	-----------

事業内容	私設メーター取替費用助成金交付申請に対し、申請書受理から取り替え後の検査を行った後、助成金の交付を行う。 助成額:遠隔指示式メーター16,400円/個・直読式メーター7,000円/個
------	--

類似事業	—
------	---

事業の必要性	私設メーターは個人財産であることから、取り替え義務は所有者にあり、取替費用は全額自己負担となる。本助成制度は、市メーターは局直営で取り替えていることに対する反対給付的な意味合いがあり、公平性を担保する上で必要な制度である。
--------	---

コ ス ト		H22年度決算		H23年度決算		H24年度当初予算	
		従事職員数	概算人件費	従事職員数	概算人件費	従事職員数	概算人件費
正職員	1.40人	11,360千円	1.31人	10,598千円	0.80人	6,400千円	
再任用職員		0千円		0千円	0.20人	694千円	
非常勤職員等							
人件費計(A)		11,360千円	10,598千円	7,094千円			
直接経費(B)		30,940千円	40,018千円	73,460千円			
総事業費(A+B)		42,300千円	50,616千円	80,554千円			

財源内訳		H22年度決算		H23年度決算		H24年度当初予算	
		千円	千円	千円	千円	千円	千円
国庫支出金		0	0	0	0	0	
府支出金		0	0	0	0	0	
受益者負担 (使用料等)		0	0	0	0	0	
その他		0	0	0	0	0	
一般財源		42,300	50,616	80,554			

平成23年度 事業費の主な内訳 (人件費除く)	内 容	金 額
	私設メーター助成金(補助金20,959) 遠隔指示式メーター(1,278個)分	20,959千円
	私設メーター助成金(補助金19,059) 直読式メーター(2,730個)分	19,059千円
		千円

# 事業概要説明シート

事務事業番号 30399

事務事業名	私設メーター取替費用補助事業		
事業開始年度	平成7年度～	担当部署	水道部 お客さまセンター

	活動指標もしくは成果指標	単位	H22年度	H23年度	H24年度(見込み)
活動実績	① 私設メーター取替費用助成金交付個数	個	3,182	4,008	3,660
	②				
	③				
単位当たりコスト (総事業費/活動指標)	① 事業費/私設メーター取替費用助成金交付個数	円	13,293.4	12,628.7	22,009.3
	②				
	③				
成果目標 (目標とする成果)	水道メーター所有者に対する取り替え勧奨・通知を行い、検定満期(8年)の遵守に努めていく。				
比較参考値 (他自治体での事業の例など)	兵庫県西宮市:遠隔指示式12,000円/個 ・ 直読式6,000円/個 ●私設メーター取替費用助成を行っている市 ●私設メーター所有者が自己管理をしている市(メーター取替費用は自己負担) ●私設メーター設置の条件を厳しくしたうえ、所有者から私設メーターを無償譲渡後、市が維持管理を行っている市もある。				
特記事項	本助成制度があることにより、水道メーターの取り替えが促進されていると考えている。				
一次点検における事業の今後の方向性及び具体的な今後の取り組み方針	現状のまま継続	先進都市等の調査を行う。			
一次評価結果	コスト削減の検討の必要性があるのでは				
二次点検における事業の今後の方向性及び具体的な今後の取り組み方針	改善	水道メーターの市場価格及び消費税増税等の状況を踏まえながら、適正な助成金額の検討を行う。 従事職員については、再任用職員を充てるなど、人件費の削減に努めていく。			